

事務事業名		空缶回収事業			<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業			
政策体系	政策名	02:自然豊かな環境の保全と創造			事業期間		予算科目			
	施策名	06:廃棄物の排出抑制と適正処理					<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 平成6 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入	会計	款	項
	基本事業名	01:ごみ減量化、再利用、再資源化の推進			01	04		02	01	07
根拠法令										
所属	部課名	三陸支所総務課								
	係名	総務振興係	電話	27-3111						
			内線	7108						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)							全体計画(期間限定複数年度のみ)			
空缶自動回収機を設置(市内3箇所:旧三陸町内)し、市民のリサイクルの意識を高め、地球温暖化防止対策に努める。管理についてはそれぞれの施設管理者に委託している。市内3箇所(三陸駅、綾里駅、吉浜駅)							総投入量 (千円)	国庫支出金		
空缶回収機はスチール缶、アルミ缶を分別して回収することができ、スチール缶を入れると1枚、アルミ缶だと2枚の補助券が出てくる。これを専用の台紙に貼って150枚で100円の図書購入代金に充てることができる(ブックワールド枠限定)。								都道府県支出金		
このようにしてリサイクルの意識を高めている。								地方債		
空缶の回収は業者に委託している。アルミ缶については回収後業者から代金が入金されることとなっている。								その他		
								一般財源		
							事業費計(A)	0		
							正規職員従事人数			
							延べ業務時間			
							人件費計(B)	0		
							トータルコスト(A)+(B)	0		

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動)		名称	単位
前年度実績(前年度に行った主な活動)		ア 空缶回収量	kg
空缶自動回収機の維持管理と、空缶回収時に発券される補助券を利用して市民が購入した図書の利用代金を支払う。		イ 図書代金	円
今年度計画(今年度に計画している主な活動)		ウ	
前年度同様		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等		名称	単位
市民及び補助券利用団体。		カ 三陸町世帯数(4/1現在)	世帯
意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		キ 補助券利用団体	団体
リサイクルの意識を持った市民が増える。		ク	
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか)		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
・ごみを減らす		名称	単位
・再利用する		サ 空缶回収量	kg
		シ 図書代金	円
		ス 補助券利用者及び団体件数	件

(2) 総事業費・指標等の推移

		年度	17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(目標)	22年度(目標)
		単位						
投入量	事業費	国庫支出金	千円					
		都道府県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円	112	106	110	79	70
		一般財源	千円	489	511	405	279	565
		事業費計(A)	千円	601	617	515	358	635
		正規職員従事人数	人	2	2	2	2	2
		延べ業務時間	時間	24	24	24	24	24
		人件費計(B)	千円	96	96	96	96	96
		トータルコスト(A)+(B)	千円	697	713	611	454	731
活動指標	ア	kg	5670	5690	4620	3570	5750	0
	イ	円	181570	159368	193684	89888	185000	110000
	ウ							
対象指標	カ	世帯	2450	2456	2450	2442	2400	2400
	キ	団体	16	16	16	16	16	16
	ク							
成果指標	サ	kg	5670	5690	4620	3570	5750	0
	シ	円	181570	159368	193684	89888	185000	110000
	ス	件	103	88	108	70	110	110

事務事業ID	1220	事務事業名	空缶回収事業
--------	------	-------	--------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 空缶回収機補助事業の導入により平成6年度から開始された。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 継続的に利用されており、リサイクルの意識が涵養されている。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 旧三陸町内だけに設置されており、旧大船渡市にも設置して欲しい。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ↘ リサイクルの意識が涵養されている。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ↘ 市民のリサイクルへ意識を高めることは、市の務めである。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 適切である [理由] ↘ 空き缶回収機は旧三陸地区だけに設置されており、旧大船渡地域に拡大することにより、より一層の成果の向上が期待できる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ↘ 回収機の設置を、旧大船渡地域まで拡大し、リサイクルの意識を高める。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ↘ 150枚で100円の図書購入代金となるため、児童生徒またその父兄等にリサイクルの意識があり、廃止された場合、市民に対する意識付けができなくなる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある ↘ (具体的な手段, 事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] ↘ 市民生活環境課が主管のエコライフ推進事業(リサイクル、リデュース、リユースの意識を高め地球温暖化の防止について啓蒙)と統廃合・連携できる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ 余地は無い。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] ↘ <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] ↘ これ以上の削減はできない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] ↘ <input type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] ↘ 空き缶回収機は旧三陸地区だけに設置されており、旧大船渡地域に拡大することにより、より一層の成果の向上が期待できる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

事務事業ID	1220	事務事業名	空缶回収事業
--------	------	-------	--------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 老朽化し故障が多くなってきている。ある程度のリサイクルの意識は住民に周知できたと思われる。またリサイクル券を図書購入代金にできるというシステムは今だ人気がある。</p>									
目的妥当性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 空缶回収機の故障については迅速に対応し、良好に利用できるよう現状維持に努める。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等 リサイクルに対する意識が涵養されてはいるが、リサイクルに対する根本的な意識改革が必要である。</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	三陸支所 総務課長	
-------	-----------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input checked="" type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善) </div> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 当該事業については、合併前の三陸町当時始めた事業であり、それなりの効果はあったものと思われる。しかし、近年、機器が老朽化してきており、その更新も課題となっている。また、エコライフ推進事業の普及とあいまってこの事業の市内全域への拡大も考えられるところであるが、機器の更新や拡大にそれなりの経費が必要であり、現在のリサイクルの状況や費用対効果等の面からも廃止を含めて慎重な議論が必要である。従って、現状維持はやむを得ないものと思われる。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
